

新年のご挨拶



代表理事組合長

村野 英夫

明けましておめでとうございます。

組合員の皆様ならびに地域の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成28年の国内経済を振り返りますと、第三次安倍政権発足による事業規模28兆円超の経済対策、日銀による日本初のマイナス金利政策、10年物国債金利0%目標の金融緩和強化政策等を背景に雇用・所得環境の改善が進み、企業収益・設備投資には底堅さが見られたものの、個人消費については、夏場の天候不順の影響による野菜の価格高騰や物品の買い控え等により低迷が続きました。

また、4月の熊本地震、8月の台風9号や9月の日照不足、10月の阿蘇山の爆発的な噴火等、大規模な自然災害が多発し各地の農業は甚大な被害を受けました。2月4日には、日本を含む12カ国がニュージーランドにて環太平洋経済連携協定(TPP)の文書に署名しましたが、次期アメリカ大統領トランプ氏はTPP脱退を表明したので早期発効の可能性は低くなりました。

農業所得の向上を狙いとして改正農協法が4月1日施行されました。第28回総代会で承認いただきました3カ年計画の中で地域農業の振興を踏まえた農業者の所得増大等4つの基本目標を策定し、その達成に向け工程表を作成し進捗管理をし、自主・自立の協同組合として、総力を挙げて組合員および地域の皆様に必要とされる組合を目指し自己改革の実現に取り組みます。

昨年の中組合では、地域の皆様に農業を身近に感じていただくことと、各地区で親子農業体験や園児を対象に落花生掘りの農業体験を開催しました。農業体験を通じて地域の中の農業の大切さを伝えていきたいと思えます。また、組合員や地域の皆様へのサービスの向上を目的として直売所でのポイントカードの取扱いを開始するとともに組合員の皆様が日々の農作業で起こりうる疑問を解決する「電子図書館」を導入しました。「電子図書館」については、作物の栽培方法や料理方法等役立つ情報もあり好評を得ています。

本年も昨年と変わらず皆様の倍旧のご愛顧、ご指導ならびにご支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭にあたり、皆様のご繁栄とご健勝を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。